



プロ棋士が武者に扮した、伊豆の国歴史伝りレー対局

## 将棋の日

十一月十二日と十三日、アクセスがらぎで、第31回将棋の日が行われました。このイベントは、日本将棋連盟が毎年全国各地で行っており、今年は伊豆の国市誕生記念の年として本市で開催しました。

本イベントでは、プロ棋士が源頼朝や源頼政など歴史上の人物に扮して対局し会場を大いに沸かせました。また、次の一手名人戦では会場のお客さんも参加し、子どもからお年寄りまで楽しめるイベントとなりました。

その他、将棋大会やプロ棋士による指導対局なども行われました。

## 二の字の 二の字

## 下駄のあと。 11月11日 下駄供養祭



11月11日、湯らっくす公園で、「下駄供養祭」を盛大に開催しました。会場には昼間から屋台が並び、温泉まんじゅう詰め合わせも販売。夕方には芸妓連、よさこいソーラン絆の踊りも披露され、供養式の後、大かがり火台に積まれた下駄に点火されました。炎は勢いよく燃え上がり、伊豆長岡温泉のホテルや旅館で長年の役目を終えた下駄たちを茶毘に付しました。



会場では、300セットの温泉まんじゅう詰め合わせがなんと10分で完売！

## 頼朝ゆかりの地に 茶屋ができます



地鎮祭で安全を祈願し、鍬入れを行う市長

十月二十七日、蛭ヶ島公園で、今年度整備する茶屋の地鎮祭が行われました。蛭ヶ島公園は源頼朝の配流の地として知られており、さらに観光地としての魅力を増すために整備します。なお、この工事は伊豆職業訓練協会に発注します。施工するのは同協会が運営している伊豆職業訓練校の生徒たちで、的確な指導者のもと授業の一環として建築工事に携わることになります。

完成は平成十八年二月末で、この茶屋では観光PRや特産品の展示、湯茶のサービスなど行う予定となります。工事中、公園を利用する人にはご迷惑お掛けしますがご協力よろしくお願いたします。

## PHOTOぎやらり~

## 伊豆でもっと 多くのロケを

十月二十六日、葦山時代劇場で、ロケ支援ネットワークフォーラム、ロケで伊豆を再発見しよう(NP 伊豆主催・市ほか共催)を開催。TBSテレビ・プロデューサー石丸彰彦さんを招き、基調講演やトークセッションを行いました。石丸さんは、「ドラマ」世界の中心で、愛をさげぶや「あいくるしい」のプロデューサー。なぜ伊豆でドラマや映画のロケが行われるのか、伊豆の魅力などについてフィルムコミッション伊豆(FC伊豆)の板垣敏弘さんとともに語りました。



FC伊豆の板垣さん(右から1番目)、石丸さん(左から2番目)らがロケ誘致についてトークセッション

ちびっこに大人気の消防車ライド  
ポンプ車操法も決まった！



## 市民に防災をPR

11月6日、元スポーツワールド駐車場で、「伊豆の国市消防フェスタ2005」を開催しました。このイベントは、市民の防災意識の向上と消防団活動のPRがねらい。消防車ライドやポンプ操法、自治会放水競技、田方消防署員による救急救命法レクチャー、幼稚園児や伊豆太鼓のパフォーマンスなど多くの催しが行われ、家族連れなどでにぎわいました。

多くの来場者でにぎわった葦山時代劇場前広場



ベタンクワレ大会  
も同時開催

## 健康と福祉を考えよう

10月29日、葦山時代劇場前広場で、「第1回市民ふれあい広場・健康福祉まつり」を開催しました。会場には模擬店が並び、もちまきや鼓笛隊演奏など多彩なステージイベントを行い、多くの来場者でにぎわいました。また、葦山運動公園では、ねんりんピック静岡2006のベタンクワレ大会も同時開催し、来年の本大会をPRしました。

## 初めての市民文化祭



写真上は、勇壮な太鼓の演奏など多彩な演出で行われた芸能発表会。写真下は右から伊豆長岡、葦山、大仁の各地区の文化祭の様子

十一月五日・六日、アクセスがらぎで、「第一回市民文化祭 芸能発表会」を開催しました。各地区から器楽・歌・詩吟・踊りなど多彩な演目の合計五十二団体が、日頃の成果を披露しました。

なお、十月十五日・十六日には大仁地区(大仁市民会館ほか)、十月二十一日・二十三日には伊豆長岡地区(あやめ会館ほか)、十一月十二日・十三日には葦山地区(葦山時代劇場ほか)の文化祭もそれぞれ開催し、市民の傑作・力作を展示しました。